

第5次亀岡市総合計画に係る
亀岡市まちづくりに関するアンケート
【結果報告書】

令和7年3月

亀 岡 市

目 次

I	調査の概要	1
II	調査結果	2
1	回答者について	2
	（1）性別 〈単数回答〉	2
	（2）年代 〈単数回答〉	2
	（3）お住まいの地域 〈単数回答〉	3
	（4）居住年数 〈単数回答〉	3
2	まちづくりや取り組みについて	4
	（1）まちの住みごこちやまちづくりについての満足度・重要度 〈単数回答〉	4

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、令和7年度が「第5次亀岡市総合計画」の中間年度にあたることから、市内在住者の市の取り組みに関しての意見や提案を把握し、取り組むべき目標や指標の評価を行うための基礎資料とすることを目的に実施しました。

2 調査概要

- 調査地域 : 亀岡市全域
- 調査対象者 : 市内在住者
- 調査期間 : 令和7年1月31日（金）～令和7年2月21日（金）
- 調査方法 : WEB調査
- 有効回収数 : 695サンプル

3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

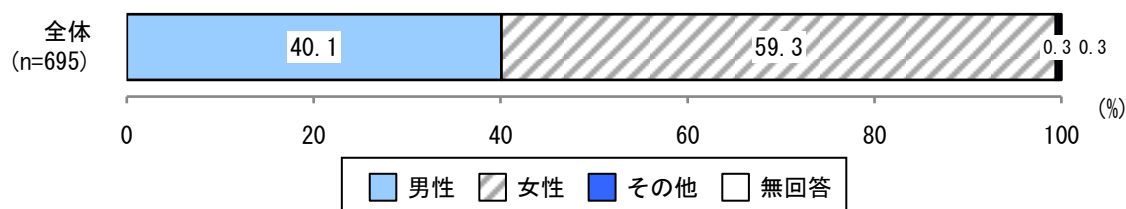
Ⅱ 調査結果

1 回答者について

(1) 性別 〈単数回答〉

〔問1 あなたの性別にあてはまる番号を1つ選んでください。〕

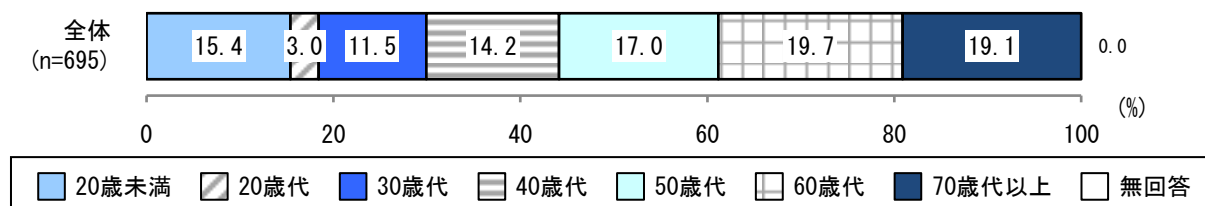
性別については、「男性」が40.1%、「女性」が59.3%となっています。



(2) 年代 〈単数回答〉

〔問2 あなたの年齢は、次のどれにあてはまりますか。あてはまる番号を1つ選んでください（令和7年1月1日現在でお答えください）。〕

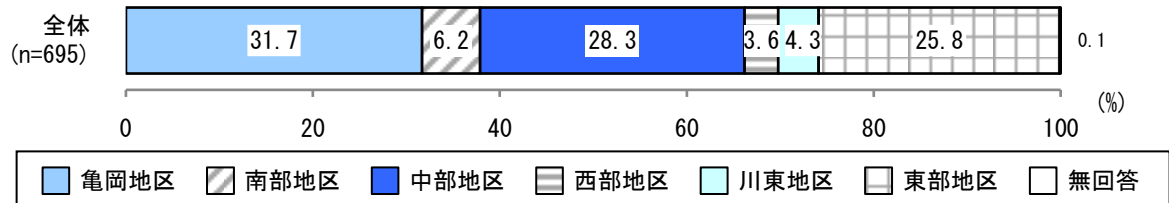
年代については、「60歳代」が19.7%で最も多く、次いで「70歳代以上」が19.1%、「50歳代」が17.0%となっています。



(3) お住まいの地域 〈単数回答〉

〔問3 あなたのお住まいは次のどちらですか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。〕

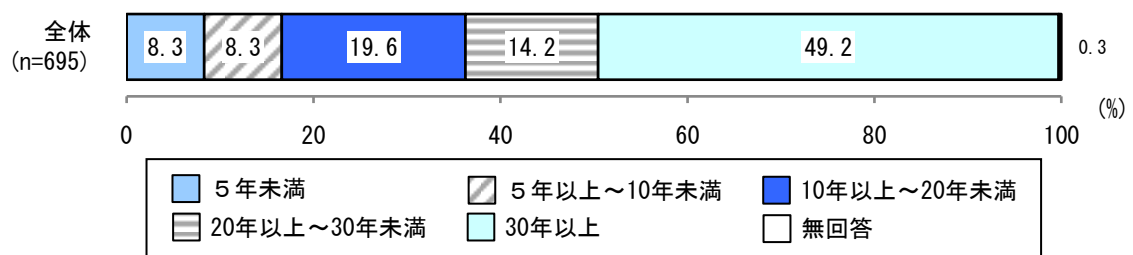
お住まいの地域については、「亀岡地区」が31.7%で最も多く、次いで「中部地区」が28.3%、「東部地区」が25.8%となっています。



(4) 居住年数 〈単数回答〉

〔問4 あなたはどのくらい亀岡市にお住まいですか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください（引っ越したことがある方は通算で）。〕

居住年数については、「30年以上」が49.2%で最も多く、次いで「10年以上～20年未満」が19.6%、「20年以上～30年未満」が14.2%となっています。



2 まちづくりや取り組みについて

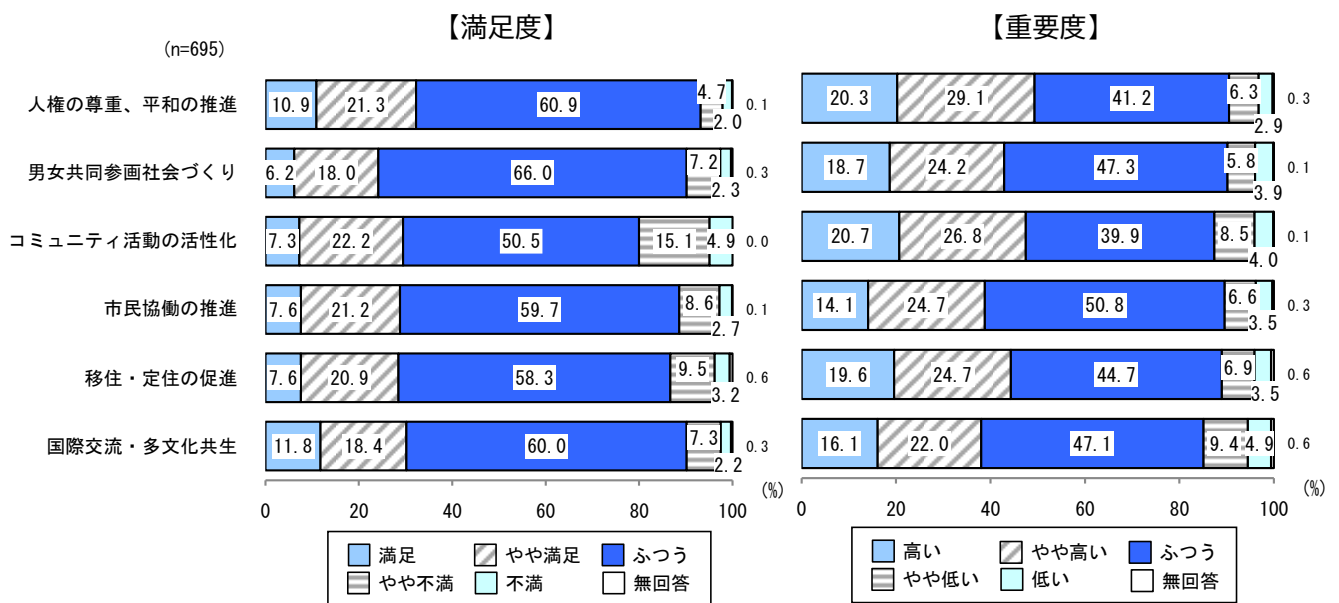
(1) まちの住みごちやまちづくりについての満足度・重要度 〈単数回答〉

〔問5 あなたは、まちの住みごちやまちづくりについて、日頃どのように感じたり、評価しておられますか。各施策における満足度や重要度について、どのようにお考えか、今のお気持ちに最も近い番号を1つ選んでください。〕

(1)-1 人権やコミュニティに関すること 〈単数回答〉

当該項目内における満足度についてみると、『満足（「満足」と「やや満足」の合計）』は、【人権の尊重、平和の推進】が32.2%で最も高く、次いで【国際交流・多文化共生】が30.2%、【コミュニティ活動の活性化】が29.5%となっています。一方、『不満（「やや不満」と「不満」の合計）』は、【コミュニティ活動の活性化】が20.0%と最も高くなっています。

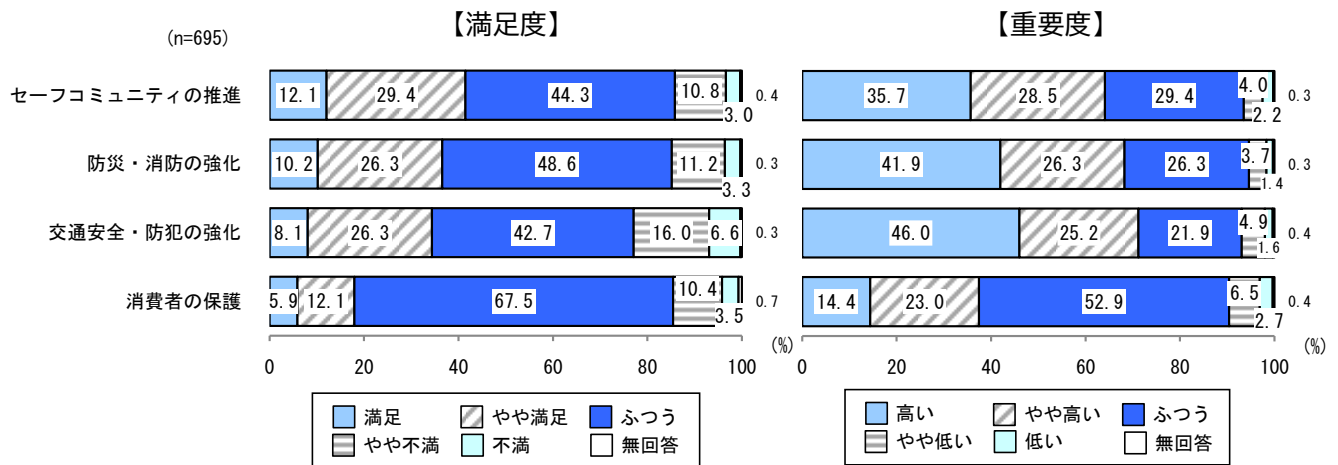
重要度についてみると、『高い（「高い」と「やや高い」の合計）』は、【人権の尊重、平和の推進】が49.4%で最も高く、次いで【コミュニティ活動の活性化】が47.5%、【移住・定住の促進】が44.3%となっています。



(1) -2 まちの安全や安心に関すること 〈単数回答〉

当該項目内における満足度についてみると、『満足』は、【セーフコミュニティの推進】が41.5%で最も高く、次いで【防災・消防の強化】が36.5%、【交通安全・防犯の強化】が34.4%となっています。一方、『不満』は、【交通安全・防犯の強化】が22.6%と最も高くなっています。

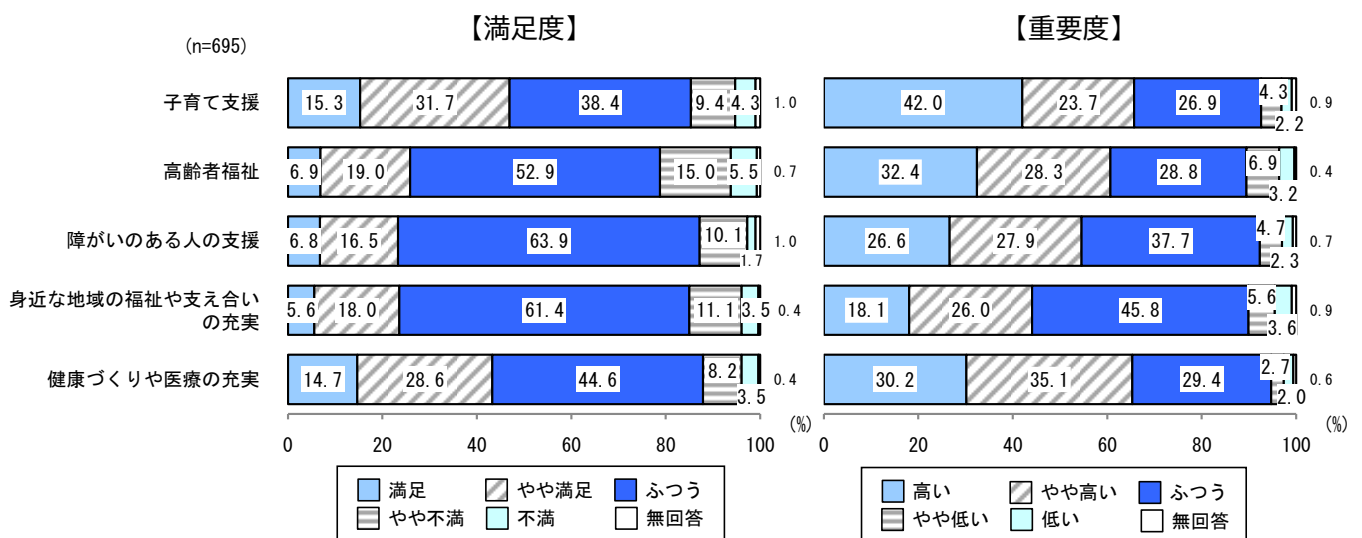
重要度についてみると、『高い』は、【交通安全・防犯の強化】が71.2%で最も高く、次いで【防災・消防の強化】が68.2%、【セーフコミュニティの推進】が64.2%となっています。



(1) -3 健康づくりや福祉に関すること 〈単数回答〉

当該項目内における満足度についてみると、『満足』は、【子育て支援】が47.0%で最も高く、次いで【健康づくりや医療の充実】が43.3%、【高齢者福祉】が25.9%となっています。一方、『不満』は、【高齢者福祉】が20.5%と最も高くなっています。

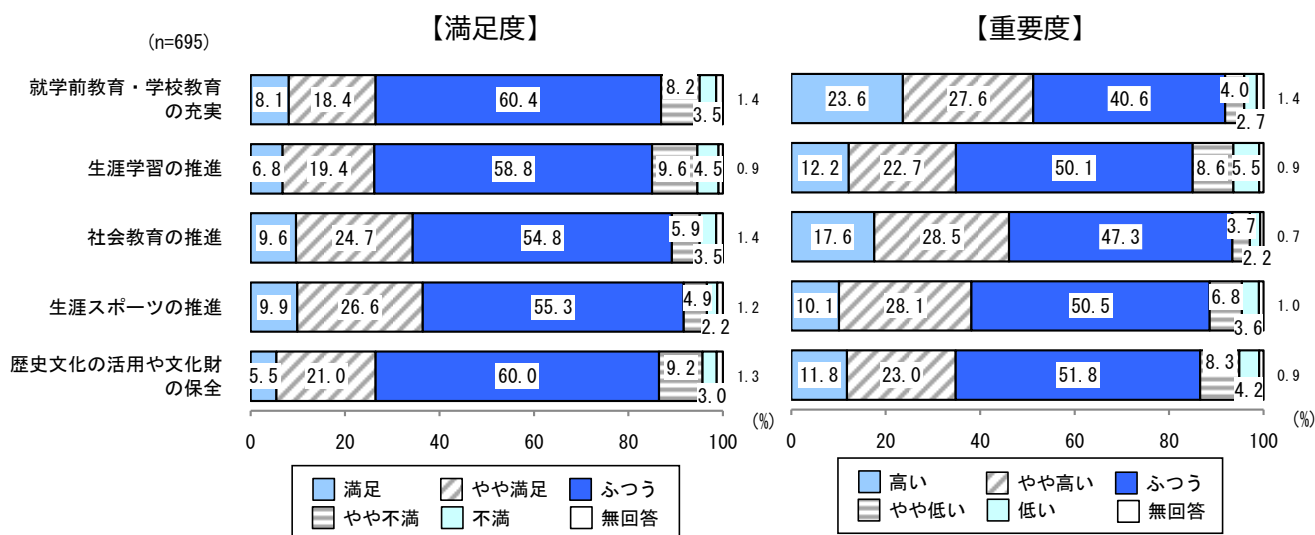
重要度についてみると、『高い』は、【子育て支援】が65.7%で最も高く、次いで【健康づくりや医療の充実】が65.3%、【高齢者福祉】が60.7%となっています。



(1) -4 学習・教育・文化に関すること 〈単数回答〉

当該項目内における満足度についてみると、『満足』は、【生涯スポーツの推進】が36.5%で最も高く、次いで【社会教育の推進】が34.3%、【就学前教育・学校教育の充実】と【歴史文化の活用や文化財の保全】がともに26.5%となっています。

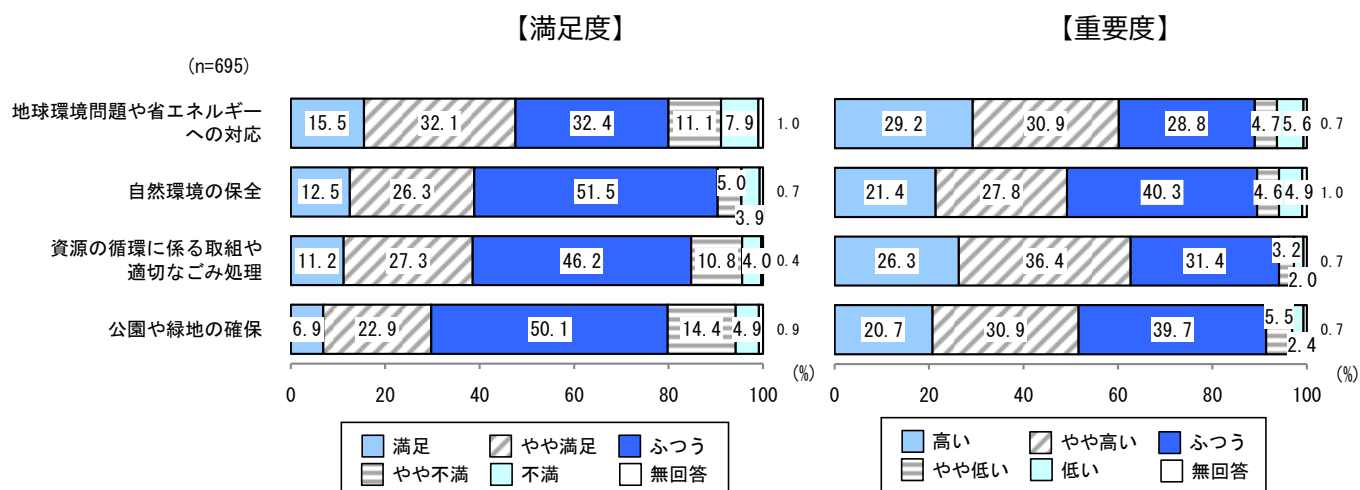
重要度についてみると、『高い』は、【就学前教育・学校教育の充実】が51.2%で最も高く、次いで【社会教育の推進】が46.1%、【生涯スポーツの推進】が38.2%となっています。



(1) -5 地球環境や資源・景観に関すること 〈単数回答〉

当該項目内における満足度についてみると、『満足』は、【地球環境問題や省エネルギーへの対応】が47.6%で最も高く、次いで【自然環境の保全】が38.8%、【資源の循環に係る取組や適切なごみ処理】が38.5%となっています。一方、『不満』は、【公園や緑地の確保】が19.3%で最も高く、次いで【地球環境問題や省エネルギーへの対応】が19.0%となっています。

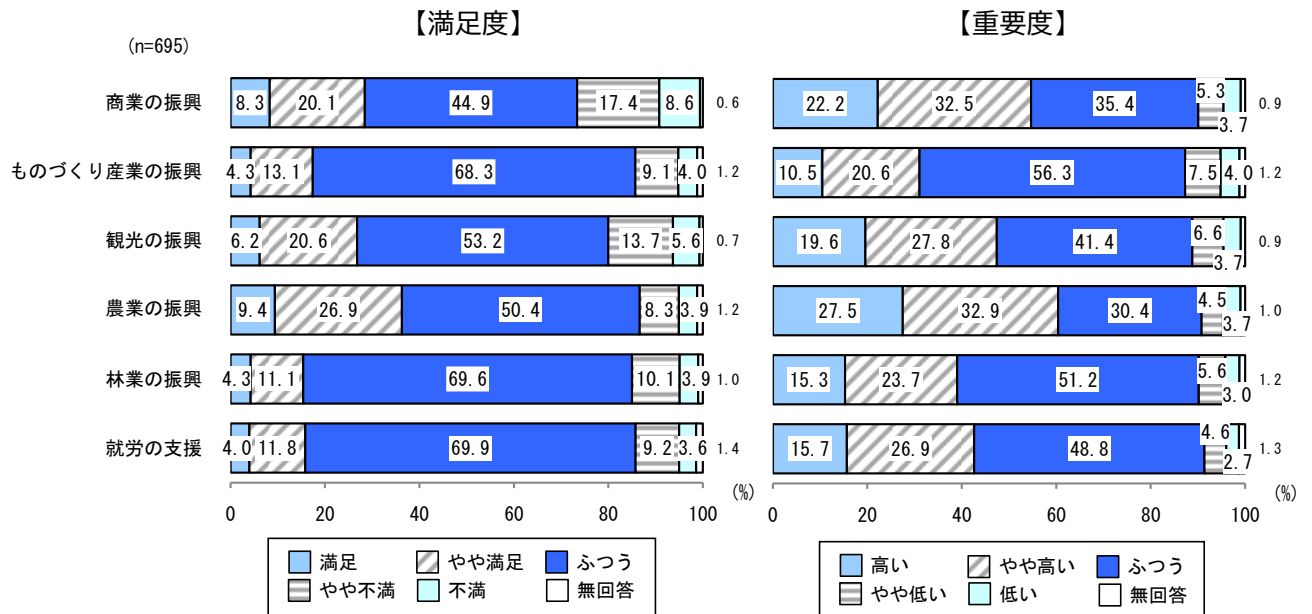
重要度についてみると、『高い』は、【資源の循環に係る取組や適切なごみ処理】が62.7%で最も高く、次いで【地球環境問題や省エネルギーへの対応】が60.1%、【公園や緑地の確保】が51.6%となっています。



(1) -6 産業やにぎわいづくりに関すること 〈単数回答〉

当該項目内における満足度についてみると、『満足』は、【農業の振興】が36.3%で最も高く、次いで【商業の振興】が28.4%、【観光の振興】が26.8%となっています。一方、『不満』は、【商業の振興】が26.0%で最も高く、次いで【観光の振興】が19.3%となっています。

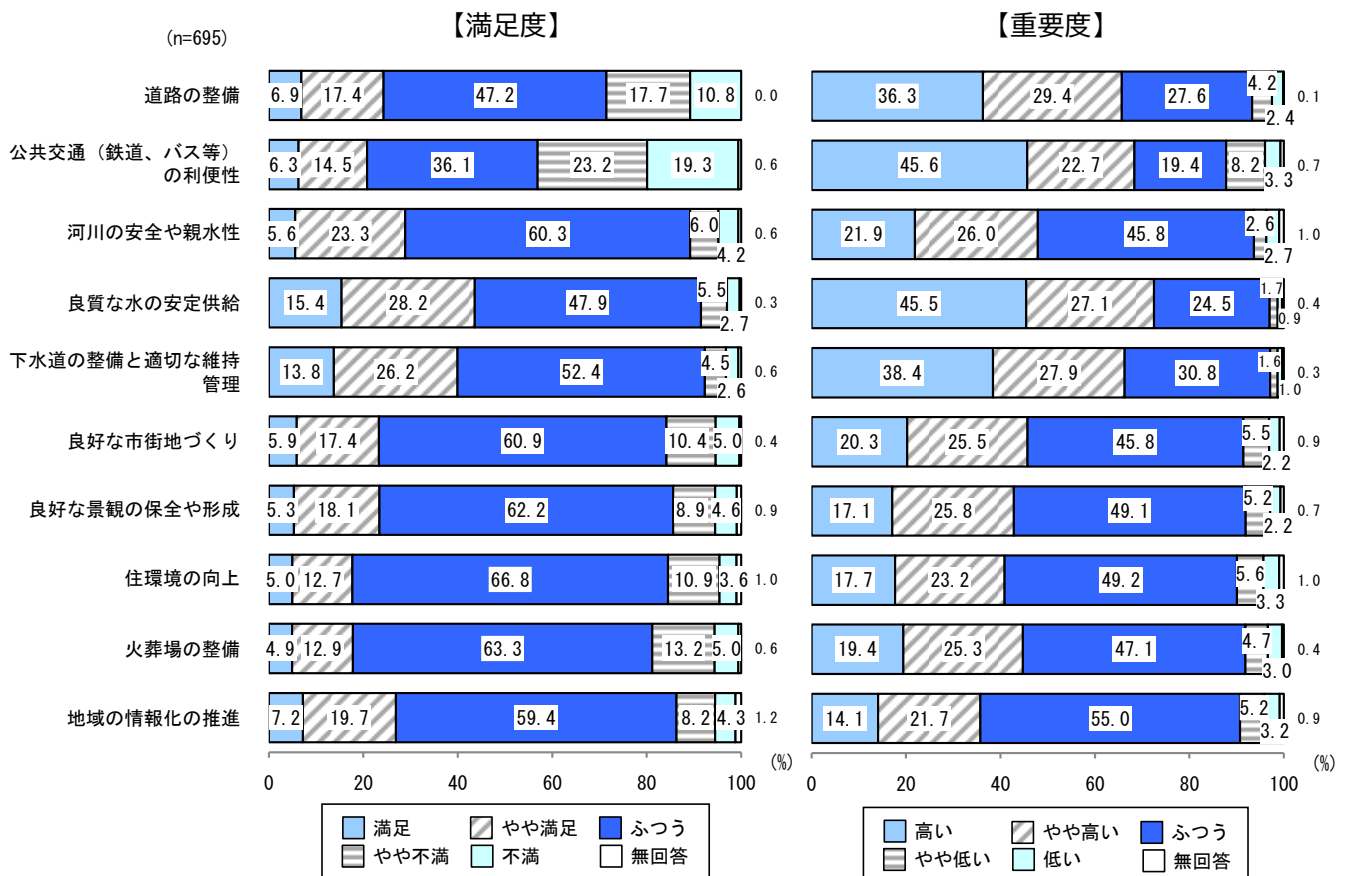
重要度についてみると、『高い』は、【農業の振興】が60.4%で最も高く、次いで【商業の振興】が54.7%、【観光の振興】が47.4%となっています。



(1) -7 生活の利便性や快適さに関すること 〈単数回答〉

当該項目内における満足度についてみると、『満足』は、【良質な水の安定供給】が43.6%で最も高く、次いで【下水道の整備と適切な維持管理】が40.0%、【河川の安全や親水性】が28.9%となっています。一方、『不満』は、【公共交通（鉄道、バス等）の利便性】が42.5%で最も高く、次いで【道路の整備】が28.5%となっています。

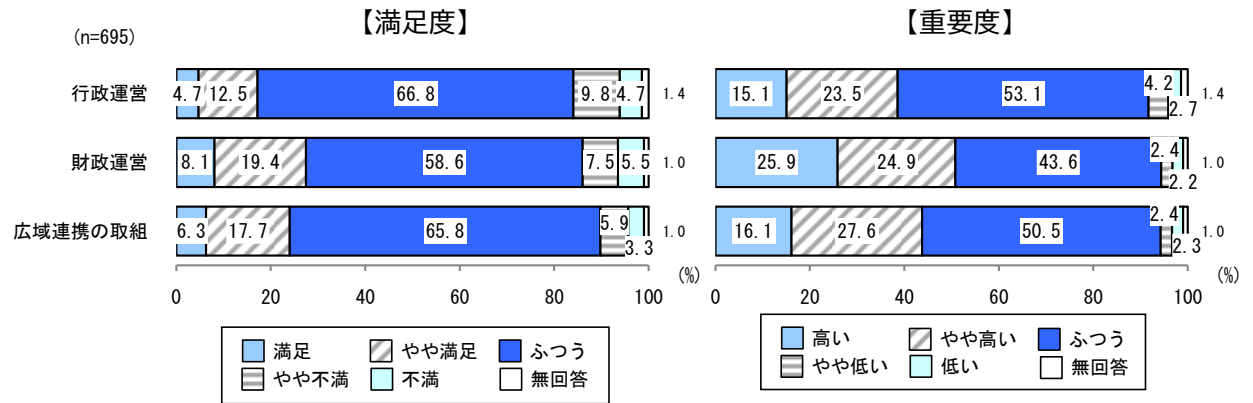
重要度についてみると、『高い』は、【良質な水の安定供給】が72.6%で最も高く、次いで【公共交通（鉄道、バス等）の利便性】が68.3%、【下水道の整備と適切な維持管理】が66.3%、【道路の整備】が65.7%となっています。



(1)-8 行財政に関すること 〈単数回答〉

当該項目内における満足度についてみると、『満足』は、【財政運営】が27.5%で最も高く、次いで【広域連携の取組】が24.0%、【行政運営】が17.2%となっています。

重要度についてみると、『高い』は、【財政運営】が50.8%で最も高く、次いで【広域連携の取組】が43.7%、【行政運営】が38.6%となっています。



(1) -9 全体について

全43項目の中で、満足度についてみると、『満足』の割合が高い項目では、【地球環境問題や省エネルギーへの対応】が47.6%で最も高く、次いで【子育て支援】が47.0%、【良質な水の安全供給】が43.6%、【健康づくりや医療の充実】が43.3%、【セーフコミュニティの推進】が41.5%となっています。

一方、『満足』の割合が低い項目では、【林業の振興】が15.4%で最も低く、次いで【就労の支援】が15.8%、【行政運営】が17.2%、【ものづくり産業の振興】が17.4%、【住環境の向上】が17.7%となっています。

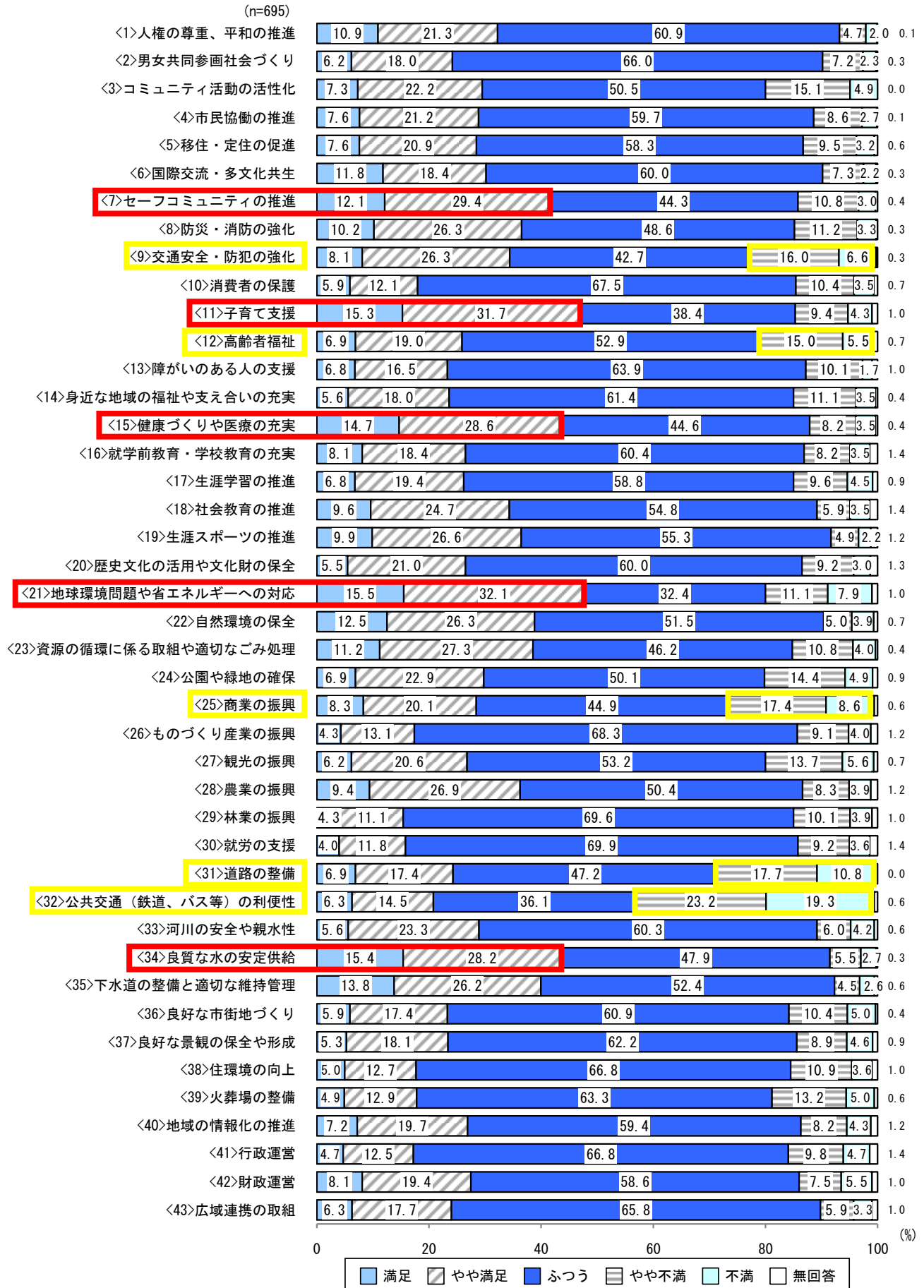
『不満』の割合が高い項目では、【公共交通（鉄道、バス等）の利便性】が42.5%で最も高く、次いで【道路の整備】が28.5%、【商業の振興】が26.0%、【交通安全・防犯の強化】が22.6%、【高齢者福祉】が20.5%となっています。

一方、『不満』の割合が低い項目では、【人権の尊重、平和の推進】が6.7%で最も低く、次いで【生涯スポーツの推進】と【下水道の整備と適切な維持管理】がともに7.1%、【良質な水の安定供給】が8.2%、【自然環境の保全】が8.9%となっています。

全43項目の中で、重要度についてみると、『高い』の割合が高い項目では、【良質な水の安定供給】が72.6%で最も高く、次いで【交通安全・防犯の強化】が71.2%、【公共交通（鉄道、バス等）の利便性】が68.3%、【防災・消防の強化】が68.2%、【下水道の整備と適切な維持管理】が66.3%となっています。

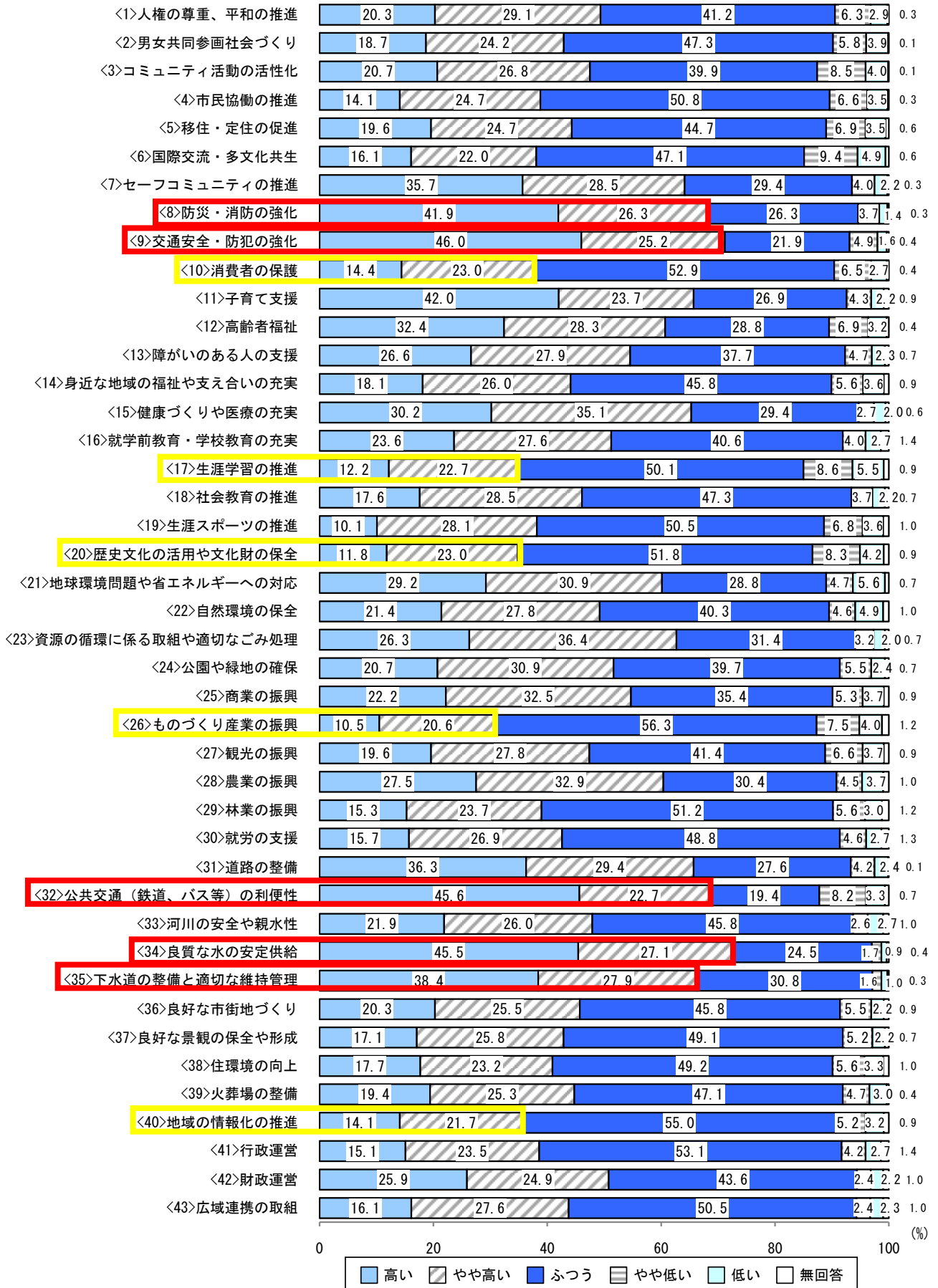
一方、『高い』の割合が低い項目では、【ものづくり産業の振興】が31.1%で最も低く、次いで【歴史文化の活用や文化財の保全】が34.8%、【生涯学習の推進】が34.9%、【地域の情報化の推進】が35.8%、【消費者の保護】が37.4%となっています。

【満足度】



【重要度】

(n=695)



【満足度上位】

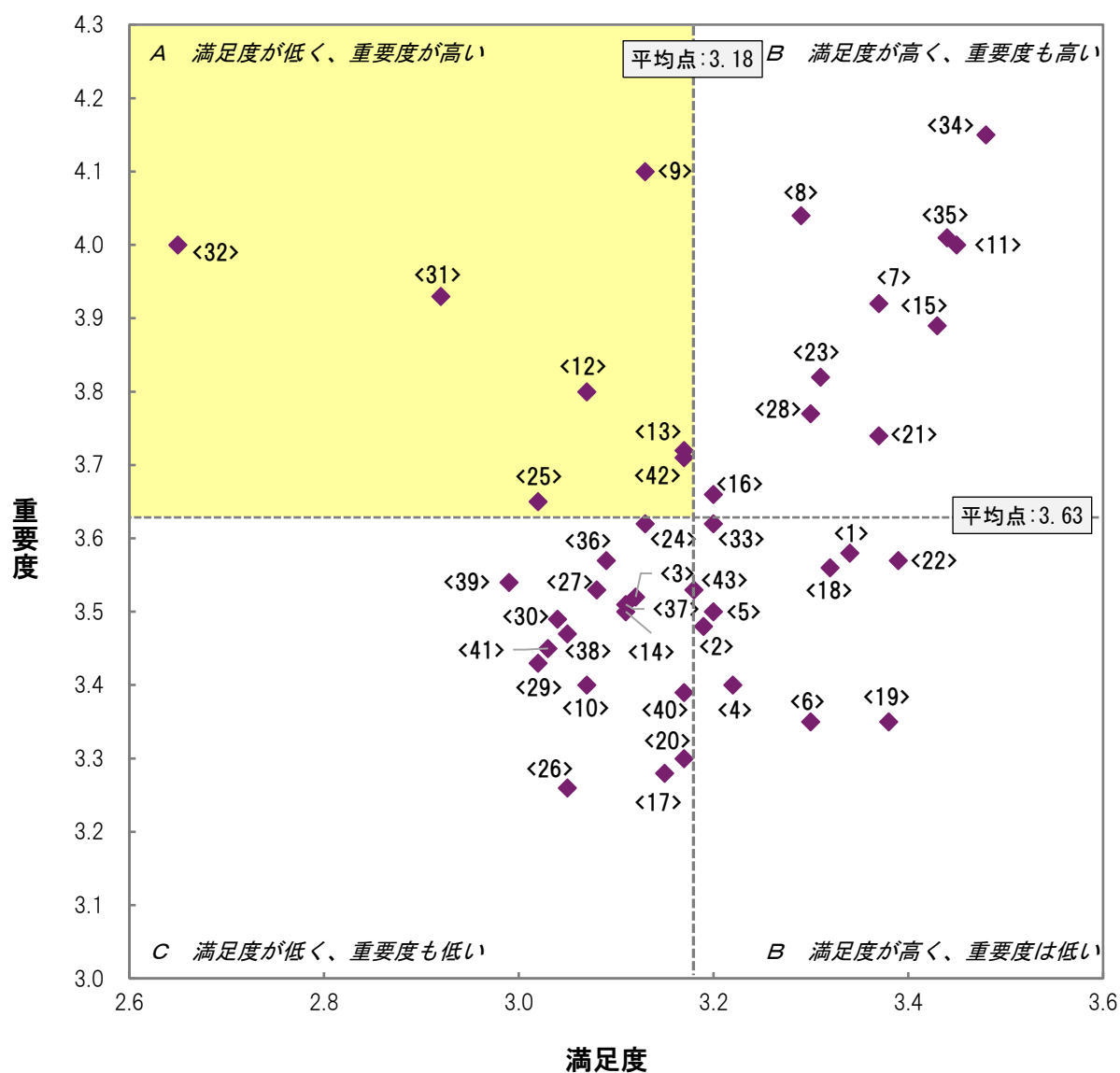
選択項目	係数
<34> 良質な水の安定供給	3.48
<11> 子育て支援	3.45
<35> 下水道の整備と適切な維持管理	3.44
<15> 健康づくりや医療の充実	3.43
<22> 自然環境の保全	3.39

【重要度上位】

選択項目	係数
<34> 良質な水の安定供給	4.15
<9> 交通安全・防犯の強化	4.10
<8> 防災・消防の強化	4.04
<35> 下水道の整備と適切な維持管理	4.01
<11> 子育て支援	4.00
<32> 公共交通（鉄道、バス等）の利便性	

※「係数」は、満足度・重要度の5段階評価について、
「満足」「高い」を5点、「不満」「低い」を1点として算出した平均値。
全回答が「ふつう」と答えると、係数は3.0となる。

(1) -10 散布図としての把握



第5次亀岡市総合計画に係る亀岡市まちづくりに関するアンケート

【結果報告書】

令和7年3月

亀岡市政策企画部企画調整課

〒621-8501 京都府亀岡市安町野々神8

電話：0771-25-5006 FAX：0771-24-5501